



さらなる市民への周知・普及を。
(答) 教育部長 通学路では15カ所でブロック塀・看板・街灯などで危険箇所が報告され、情報共有に努めている。学校施設のブロック塀等の調査結果は何処も倒壊の恐れはない。南中の一部破損箇所は速やかに改善する。
(答) 都市整備部長 ②安全点検の実施と倒壊の恐れがある所へは改修と撤去を促している。危険ブロック塀等の撤去工事に対する補助制度は調査・研究する。
(答) 市民生活部長 ③取付件数が年々減少している。重要と考え、さらなる普及・啓発に努める。

◆医療的ケア児を含む障がいのある子どもたちへの教育支援を
(答) 教育部長 専用バスへ医療的ケアができる補助員の同乗など、県教育委員会に要望していく。

「平成30年7月豪雨」と吉川市の防災対策の実情

濱田 美弥

(問) ①防災無線は大雨などの時に屋外の音に消され聞き取りにくくなっている。高齢の方など希望者には防災無線の戸別受信機貸与など、屋内に直接届くように工夫してはいかがか。昔、農協などで扱っていた有線の黒電話のように、毎日の天気予報や時報、地域の話題なども流すことが出来る。②体育館の避難は何日くらいを目安にしているのだろうか。1か月を過ぎす

ポットクレーンなどでしのぎながら暑い体育館で過ごされる被災者が報道されていた。一時的に体育館に避難された後は心身の療養に早期の宿泊施設の斡旋が必要と感じた。市内や近隣にエアコンの完備された宿泊可能な施設が最大何家族分あるかお示し頂きたい。旧市役所や空き店舗などのコンバージョンにより市内の宿泊施設を確保しても良いのではないだろうか。宿泊施設はこれから五輪での需要もある。

(答) 市民生活部長 ①現在携帯やパソコンを利用しない方々を対象に「よしかわ安心電話」の整備を進めている。②市内には旅館業法に基づく宿泊施設は無い。



防犯カメラ市内に73台 適切な運用・管理を

降旗 聡

(問) 「安心安全のまちづくり」公共施設(庁舎・公民館・小中

学校・公園等)における防犯カメラの設置状況と管理運用状況について。

(答) 総務部長 公共施設における犯罪の予防や犯罪発生後の検証を目的に庁舎をはじめ9施設(吉川駅北第一自転車駐車場・吉川美南駅自由通路・美南小・東中・おあしす等)に73台の防犯カメラを設置している。

収集された個人情報(適正な運用をはかるため、運用に関する規則を定め、設置場所や画像の保存期間などを告示するとともに、施設内に録画中である旨の表示などを行い、適切に管理している)。

今後のカメラ設置の考え方としては、各施設の状況等に応じて適宜判断する。

(答) 教育部長 教育施設における防犯カメラの設置については、おあしす、公民館施設を併設した美南小学校、大規模改修をした東中学校に設置しており、建設中の吉川中学校にも設置する予定。今後は、犯罪の検証などへの利用も考えられるので、設置の必要性について検討する。

「市長キャラバン」と「おあしす」改修

稲垣 茂行

(問) 8月末に開催された「市長キャラバン」の目的は。

(答) 教育部長 現在、事業を凍結している「市役所とおあしすの一体整備」をテーマに、ゼロベ

スで市民から意見を聞いて、「事業の方向性を決定する最初のプロセスを市民と共有する」目的で開催。

(問) 実施内容と出された意見は。
(答) 教育部長 参加者は3日間で延べ113名で、市や議会に対する批判、飲食の充実を求める声や施設修繕等の意見等。他に新たなテーマや視点での提案も。

(問) 「ゼロベース・白紙に戻す」の意味。今後の進め方は。
(答) 教育部長 既存の計画に囚われず、未来へ向けて自由な発想で意見を頂くといい事。それらを踏まえ、改めて検討したい。

(問) 「喫茶・レストラン」の市場調査結果の内容は。
(答) 教育部長 事業者へのアンケート調査やヒヤリング等を実施。民間事業者による運営は、厳しい状況と受け止めている。

(問) 「はーとふる・ぽっと」跡地の活用方法と時期は。
(答) 教育部長 現状での利用は難しい。今後、検討する。

市民参加は公正公平 情報の公開が大切

岩田 京子

(問) 市民シンクタンクから12件の提言がされて、9件が実現されている。事業そのものは、大きな成果があり、評価はしている。しかし、市民参加の原則と

して、①参加と責任(参加が不満や要求の場になってはいけない)②公開(参加の仕組みと決定過程をわかりやすく)③社会的公正(公募の市民が参加するケースでは偏りが発生する懸念がある)④行政と市民の説明責任の4点が重要である。

様々な資料を拝読したが、研究員の名前の公開もなく、シンクタンク提言検討会議に出される提言書の公開もなし、検討過程も全く見えないが、どのよう

にお考えか。
(答) 市長 市民参加は現在模索中で、市民シンクタンクもまだ始めて数年なので完成形ではない。市民から個人的に様々な意見が届くが、私が一人で決めるのではなく、このようなシステムがあることを事前に市民に知らせ、それを通してもらうことで公平性が担保できるのでは。公開の原則に関しては、できる限り情報を出すべきで、今後、透明化を図っていく。

学校のエアコン設置経費とこれまでの取り組み経過は

遠藤 義法

(問) 8月3日、「全校一斉にエアコンを設置する」と決断しました。予想される事業費や年間のリース料、維持費等の概算額はいくらか。4年前、前市長の

もとで全校一斉に普通教室へのエアコン設置方針が確認され、調査・検討に入った。しかし市長交代後、方針を白紙に戻して大規模改修に合わせたエアコン設置方針にした理由は何か。
(答) 教育部長 予想される需用費は、13年間のランニングコストを含め、現在検討中です。これまで事業を白紙に戻したことはありません。検討は継続し、その時々状況の中でより良い事業の選択を行ってききました。

◆さらに積極的財政運用を
(問) 市の財政は、一般家庭とは違い、市民要望に応えるために事業・歳出を決め、それに合わせて歳入を確保するという「支出を量って収入を制する」の特徴があります。見解を求めます。
(答) 総務部長 歳入に見合った歳出で予算編成に取り組んでいます。吉川美南駅東口開発など大きな財源が必要であり、持続可能な財政運用をすすめています。



答えて市長！一般質問

次ページへ続く